



<巻頭言>

# 第一礼拝次第

祈りに励んで (コロサイ 4:13)

牧師 渡真利彦文

説教:渡真利彦文牧師 司会:倉成桃子執事

韓国の友人は私の部屋に入るとき、入り口でしばらく目を閉じてから部屋に入ります。最初はそのことに気付きませんでした。毎回来るたびに続いたのでお祈りをしていることが分かりました。祈られることのうれしさを感じました。親しい宣教師は、子どもたちが寝るとき、または寝静まったとき、一人一人の頭に手を置いて祈っていることを話してくれました。祈られている子どもたちはなんと幸せだろうと思いました。また親も子どもたちのために祈りに徹するその姿勢に感動しました。あるクリスチャンホームの子どもたちは、おばあちゃんが毎朝早く起きて家族一人一人のために祈る姿を見て育ちました。孫3人とも献身して神様に仕えています。わたしたちの教会では44年続いている朝の祈り会があります。朝の祈り会は教会の心臓のような働きといえます。車に例えれば、エンジンの役割を果たします。祈りはとても大切な働きであり、奉仕となるのです。

私は祈りの大切さをよく知っています。もっと祈りたいと願いますが、祈ることに弱い自分の姿があります。私たち夫婦は、長男の名前に祈りという文字をつけました。「あなたがたのうち二人が地上で心をつにして求めるなら、私の天の父はそれをかなえてくれる。」(マタイ 18:19)、続けて「二人または三人がわたしの名によって集まるところには、わたしもその中にいるのである。」(マタイ 18:20)の箇所から命名したのです。祈りは私を変え、家族を変え、社会を変える力を持っています。

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		〃	
プレイズ	「心に感謝を持ちながら」	〃	
	「叫べ全地よ」		
聖書朗読	使徒言行録 16:31	司会	
祈禱	(新約聖書 p246)		
賛美	529 「ああ嬉しわが身も」	会衆	
説教	「家族の救い」	牧師	
祈禱			
賛美	新生 557 「幻をわれに」	会衆	
聖餐式			
献金			
報告		司会	
頌栄	新生 672b	会衆	
祝禱		牧師	



# 第二礼拝次第 (19:00)

説教:渡真利彦文牧師

聖書:サムエル記上 9:1-10 (旧約聖書 p439)

メッセージ 「神に従う」

プレイズ 「ホサナ」「鹿のように」

讃美 新生 59 新生 621



## ファミリー礼拝 (9:00)

説教:渡真利彦文牧師

聖書:ローマ 5:12~21

メッセージ:「恵みが罪をのみこんで」